



今年も「群馬県一大きな笠懸小学校は思いやりも群馬県一」を目指します！

やさしく
たたくまじく

♥ 笠懸小学校

学校だより No.13 2021.10.7

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

残念でなりません・・・～泊を伴う修学旅行の中止～

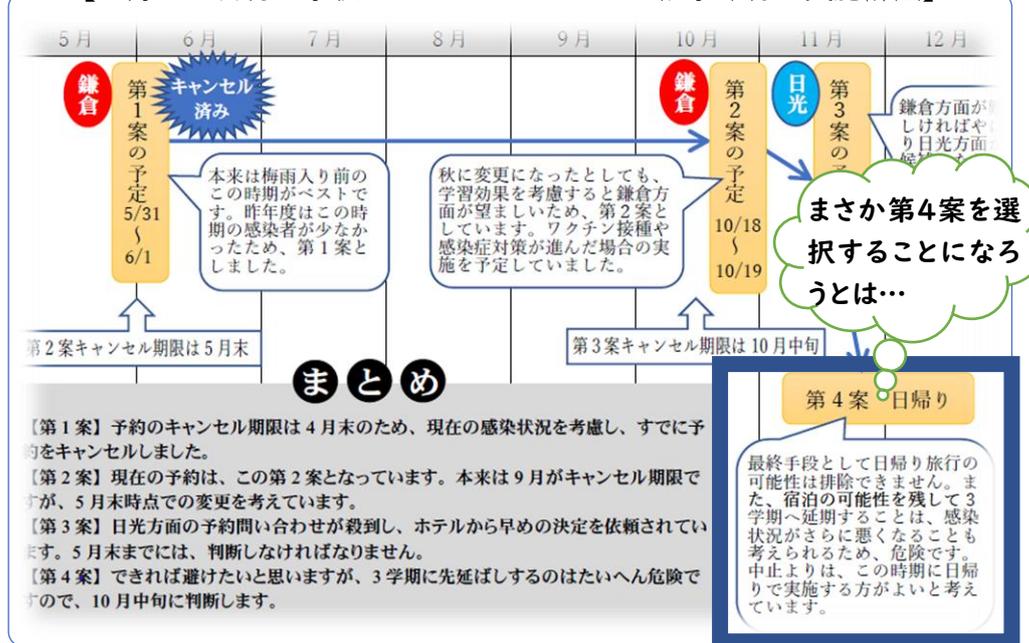
8月20日から続いた緊急事態宣言は、先月末で解除になりました。県独自の警戒度も明日8日からは最も深刻な「4」から「3」に引き下げることになっています。しかし、大規模校の笠小では、今までと変わらず緊張感をもって感染症対策を行っていきます。検温カードは今後も継続していますので、ご記入をよろしくお願いいたします。

さて、修学旅行については、先日速報メールと通知で6年生の保護者様にお知らせしましたように市の方針として市内の全小中学校で泊を伴う修学旅行が中止となったことから、大変残念ですが、日帰りでの実施となってしまいました。4月にお伝えしたように、笠小ではあらかじめ第4案までを策定し、宿泊先の要請によってキャンセルの判断時期が早まったことはありましたが、ほぼ予定したとおりのスケジュールで実施の可否についてPTA会長様、PTA学年委員長様と相談しながら判断してきました。また、学校内でクラスターを発生させないよう感染対策を徹底し、できるだけ1泊2日で実施できるように努力してきました。

しかし、8月20日に緊急事態宣言が発令され、デルタ株の感染力の強さから解除後も予断は許さない状況が続くとこの予測から、やむを得ずこのような決断をするに至りました。

楽しみにしていた6年生の子どもたち、保護者の皆様には、心からお詫びいたします。今後は、日光方面への日帰り旅行となりますが、6学年職員を中心に子どもたちと一緒に「行ってよかった」と思える旅行づくりをしていきます。

【4月22日付の学校だよりでお知らせした修学旅行の実施計画】



ひまわりの連作障害？ ～笠小のシンボルがピンチ！～



笠小の特色のある教育活動といえば「復興のひまわり活動」ですが、主役であるひまわりがピンチです。年々元気がなくなってきていたのですが、今年はいよいよ不作に見舞われています。

本来ひまわりは、雑草などはものともせず、どんどん背を伸ばしていくものです。そして、夏には大輪の花を咲かせます。ところが、今年は写真のように、茎の太さが1～2cm、花は直径10cm程度と全く元気がありません。

調べてみると、ひまわりの「連作障害」という言葉に行き当たりました。ひまわりは、生長するのにたくさんの養分を必要とし、長年同じ場所で栽培していると「連作障害」を起こしやすいのだそうです。そこで、さっそく市内の培養土メーカーに問い合わせたところ、土壌の状態を分析し、土壌改良の支援して下さることになりました。よろしくお願いいたします！